

■ 自発的な「学び」を進める7つの視点 ■

視 点	具体的な行動の事例
実 践	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修で学んだことは職場や仕事の中で試してみる ● 上司や先輩が推薦した本を読む ● 大事だと思ったことは5～7項目のチェックリストにする
教 訓	<ul style="list-style-type: none"> ● 成功したらその理由を3つ書き出す ● 失敗したら、次回はどうかを3つ以上書き出す ● 同僚や仲間、後輩と成功・失敗の理由や、そこから得た気づきを話し合う
反 復	<ul style="list-style-type: none"> ● 会議を説明や議論の反復場面と捉え、意図的に練習の場にする ● 上司への口頭や文書での報告を反復場面と捉え、毎回何らかの工夫をする ● 月、週、日単位での有効な時間の使い方の習慣づくりに取り組む
原 則	<ul style="list-style-type: none"> ● いい仕事をするための『10の原則』を自分で作る ● 難題に直面した時に有効な工夫や対処法を7つ見つける ● 充実した生活のための自分のモットー・座右の銘を一つ決める
共 有	<ul style="list-style-type: none"> ● 同僚や仲間、後輩と最近の成功・失敗についての理由や、そこから得られた気づきを話し合う ● 上司や先輩から大事にしてきた考え方や行動を聞き出す ● 仲間や後輩に役立つような仕事上の小さなケース・スタディを作る
伝 承	<ul style="list-style-type: none"> ● 後輩に仕事のやり方だけでなく、なぜそうしているのかを説明する ● 自分の経験の中から後輩に伝えたいことを選んでみる ● 上司や先輩から習ったことの中から、後輩に受け継がせるものをまとめてみる
触 発	<ul style="list-style-type: none"> ● 他人や他社の事例等から、自分や自社と異なる視点や進め方を見つける ● 自分にとっての「当たり前」を疑い、あえて普段と異なる選択を試みる ● 共感や反発の感情が沸き上がったなら、その理由を考察してみる